

「核都市広域幹線道路」の道路調査の見通しに係る知事コメント

このたび、国土交通省から、「概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）」の対象路線として、「核都市広域幹線道路（埼玉新都心線～東北道付近）」が示されました。

核都市広域幹線道路は、圏央道と外環道の上に位置し、神奈川県、東京都、埼玉県、千葉県を結ぶ広域的な幹線道路であり、本県にとっては、物流施設の立地や人口集積が進むエリアでの東西方向の道路網の強化、広域的な防災力の向上、外環道や周辺主要道路の慢性的な混雑緩和などに資する大変重要な路線であります。

このたびの発表は、核都市広域幹線道路の整備に向け力強い一歩を踏み出したものであり、大変うれしく思っております。

今後、この道路が広域的な幹線道路としての機能を最大限発揮されるよう更なる進展を大いに期待しております。

県といたしましては、国やさいたま市と連携し、核都市広域幹線道路が早期に実現されますようしっかりと取り組んでまいります。

令和4年 3月25日
埼玉県知事 大野元裕